

自動車部全体会議報告

自動車運転計画覚書の確認及び自動車部要求回答!!

二〇一七年二月二十八日(火)天神川三階大会議室で自動車部全体会議が開催された。乙側を代表し、山本保自動車部長が相次ぐ不祥事について「誠に残念である。非常事態であること認識して信頼回復に向けて決意を新たにす。しかし、個人の資質の問題で全体に対する過重な再発防止策はモチベーションの低下に繋がる。信頼の下、規範意識の高さを示す取り組みをお願いする」と挨拶に立った。議題では①自動車運転計画(平成二十九年三月実施)として実施すべき事項に関する覚書(案)が提案され、PR活動についてやマイナズ人員について質問を行った。また、支部からは交差点付近にあるバス停位置の改善や壬生の乗務交代について現場体制を注視するよう要望を行い、次期運転計画について覚書の確認を行った。続いて、議題②に入り、自動車部要求の回答を当局が読み上げた。質疑ではモチベーション向上に繋がる黒字決算の活用や従来から要望している休日の増、また、乗務時間の見直し等、引き続き検討するよう要望を行った。支部からは違法駐車や客待ちタクシーについて等、走行環境改善の啓発活動の強化を要望した。一定の評価ができる回答としながら、引き続き、自動車部要求事項の実現を強く要望し回答書を受け取った。最後に更なる労働条件・労働環境の改善に向け理解を求め全体会議が終了した。



～全体会議に臨む京交自動車部～

二〇一七年二月五日(日)一〇時三分、東寺拝観受付に集合して文化体育事業が開催しました。雨が降りしき中、総勢三二〇人が参加しました。今回の東寺拝観では、普段から無料拝観可能な御影堂・食堂等に加え、特別拝観として、五重塔内部・金堂・講堂が拝観できました。参加者は普段見られない歴史深い建造物を約一時間堪能しました。続いて、鉄道博物館に移動し見学を行いました。博物館では蒸気機関車から新幹線まで貴重な五十三両が展示されており迫力満点でした。更に体験ブースでは梅小路機関車館から大人気の「SLSチーム号」の乗車やシミュレータは実際の運転士が訓練使用している物をもとに作られており本物さながらの体験が出来ました。その他に大迫力の鉄道ジオラマや駅の再現展示など盛り沢山で参加者はご家族と共々楽しんでいました。

文化体育事業報告

平成28年度第3弾として文化体験を実施 東寺と鉄道博物館を見学!



二〇一七年二月五日(日)一〇時三分、東寺拝観受付に集合して文化体育事業が開催しました。雨が降りしき中、総勢三二〇人が参加しました。今回の東寺拝観では、普段から無料拝観可能な御影堂・食堂等に加え、特別拝観として、五重塔内部・金堂・講堂が拝観できました。参加者は普段見られない歴史深い建造物を約一時間堪能しました。続いて、鉄道博物館に移動し見学を行いました。博物館では蒸気機関車から新幹線まで貴重な五十三両が展示されており迫力満点でした。更に体験ブースでは梅小路機関車館から大人気の「SLSチーム号」の乗車やシミュレータは実際の運転士が訓練使用している物をもとに作られており本物さながらの体験が出来ました。その他に大迫力の鉄道ジオラマや駅の再現展示など盛り沢山で参加者はご家族と共々楽しんでいました。



交運労協春季研修会報告

少子高齢と地域公共交通の政策について学んだ!

2017年3月2日(木)キャンパスプラザ京都において春季研修会が行われた。佐田事務局長(京交書記長)が司会を務め開催した研修会では冒頭、宮城議長の挨拶が行われた後、大阪GOデザイン・センター土井勉特任教授が「少子高齢化と地域公共交通の政策について」講演をされた。地域公共交通の目的を明確にし、政策推進の優先順位を決めて取り組んでいくこと。また、路線バスでは、京都市交通局の例から、観光客だけでなく、定期券旅客数の増加に裏付けされた成功は、赤字の中でも投資を行い、攻めの経営を行ったことが大事であると紹介された。採算を重視し過ぎて運行を縮小するよりは、利便性を向上させて外出を増やす方が、人口減少の中でも成長に繋がり、地域公共交通としての役割が増す。「赤字」が地域を支える費用として認識する「クロスセクター効果」で、医療費に代表される社会保障費の削減についても詳しく解説があった。今後、人口減少と総交通量減少時代において、道路空間の再分配も考えていかなければならないと定義されて講演は終了した。続いて「春闘勝利決議」を参加者全員で確認し、最後に団結ガンバローで研修会は締めくくられた。



大阪GOデザイン・センター 土井勉特任教授



～研修会の様子～

2017年春闘総決起集会報告!!

2017年3月3日(金)円山野外音楽堂で約2500人の連合京都に加盟する働く仲間が集結し2017年春闘総決起集会とデモ行進を実施した。冒頭、橋元信一連合京都会長が挨拶を行い「月例賃金の引き上げ」と「格差是正に向けた非正規労働者の処遇改善」、「働く者のための働き方改革」などを中心に春闘勝利に向けた決意表明が行われた。また、集会の来賓として民進党から、北神圭朗衆議院議員、山井和則衆議院議員、北岡千はる京都府議会議員が参加され激励の言葉を述べられた。決起集会の最後には岸本会長代理によるガンバロー三唱を参加者全員で勢いよく行った後、シュプレヒコールを行いながら、京都市役所前までデモ行進を行い、春闘総決起集会を終了した。



・・・決起集会の様子・・・



・・・デモ行進の様子・・・



発行所 京都交通労働組合
京都市中京区壬生坊城町48
TEL075-841-0948 FAX075-811-3536
定価 一部10円

本紙の購読料は組合費に含まれています
毎月1日発行
発行者 瀬戸高志
編集者 梅田涼

- ・一面・
- ・自動車部全体会議報告
- ・文化体育事業報告
- ・2017年春闘総決起集会報告
- ・交運労協春季研修会報告
- ・二面・
- ・第2弾ぶらり職場訪問 電整支部

